

製品のダウンロードに使用するアプリケーション

この製品にはインストールディスクは付属しておりません。Native Instruments 社のアプリケーション「Native Access」を使用し、この PDF に記載の手順で製品ダウンロードしてご使用いただけます。（生産終了製品を除く）

Native Access でダウンロード可能な製品

SC Electric Guitar 2

SR5 Rock Bass 2

Hummingbird

V-METAL

[→ Native Access でダウンロードする製品のセットアップ方法はこちらをクリック](#)

生産終了製品

LPC Electric Clean Guitar（生産終了/サポート終了）

LPC Electric Distortion Guitar（生産終了/サポート終了）

ELECTRIC GRAND PCP-80 （生産終了/サポート終了）

SC Electric Guitar （生産終了/サポート終了）

SR5 Rock Bass （生産終了/サポート終了）

Conduct / Connect を使用したダウンロードによるファイル配布は終了しました。

生産終了製品のダウンロードをご希望の場合は[弊社サポート](#)までお問い合わせください。

Native Access でダウンロードする製品のセットアップ手順

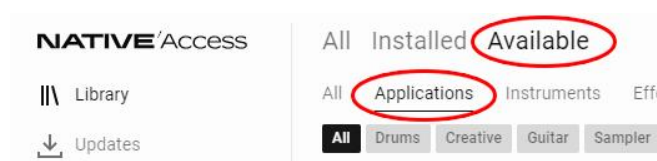
Native Access と Kontakt Player のダウンロード / インストール

最新版の「Native Access 2」を以下の url よりダウンロードしてインストールしてください。

<https://www.native-instruments.com/jp/specials/native-access-2/>

* 上記のリンクが無効になっている場合は <http://www.native-instruments.com> にて「Native Access」のページからダウンロードしてください。

インストールされた Native Access2 を起動するとログイン画面が表示されます。本製品は Native Instruments の Kontakt Player 用ライブラリとなっており、製品のご使用には「Native ID アカウント」(以下、「NI アカウント」)が必要です。(Prominy のウェブサイトのアカウントとは別の物となります) NI アカウントをお持ちでない場合はログイン画面の下部にある「Sign up now」をクリックしてアカウントを作成してください。すでに NI アカウントをお持ちの場合は NI アカウントの e-mail アドレスとパスワードを入力してログインしてください。

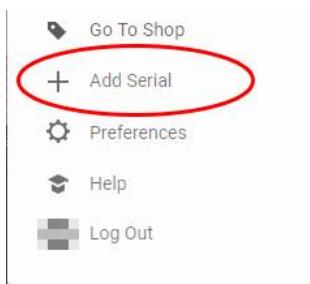


Native Access 画面上部にある「Available」をクリックし、その下の「Applications」をクリックすると一覧に表示されている Kontakt Player(または Kontakt) の横または下(一覧の表示方法によって異なります)にある「INSTALL」をク

リックして Kontakt Player をインストールしてください。

(画面左部分の「Updates」をクリックして Kontakt Player が一覧にある場合はその画面で Kontakt Player をアップデートしてください。すでに最新版の Kontakt Player がインストール済みの場合は次のステップにお進みください。)

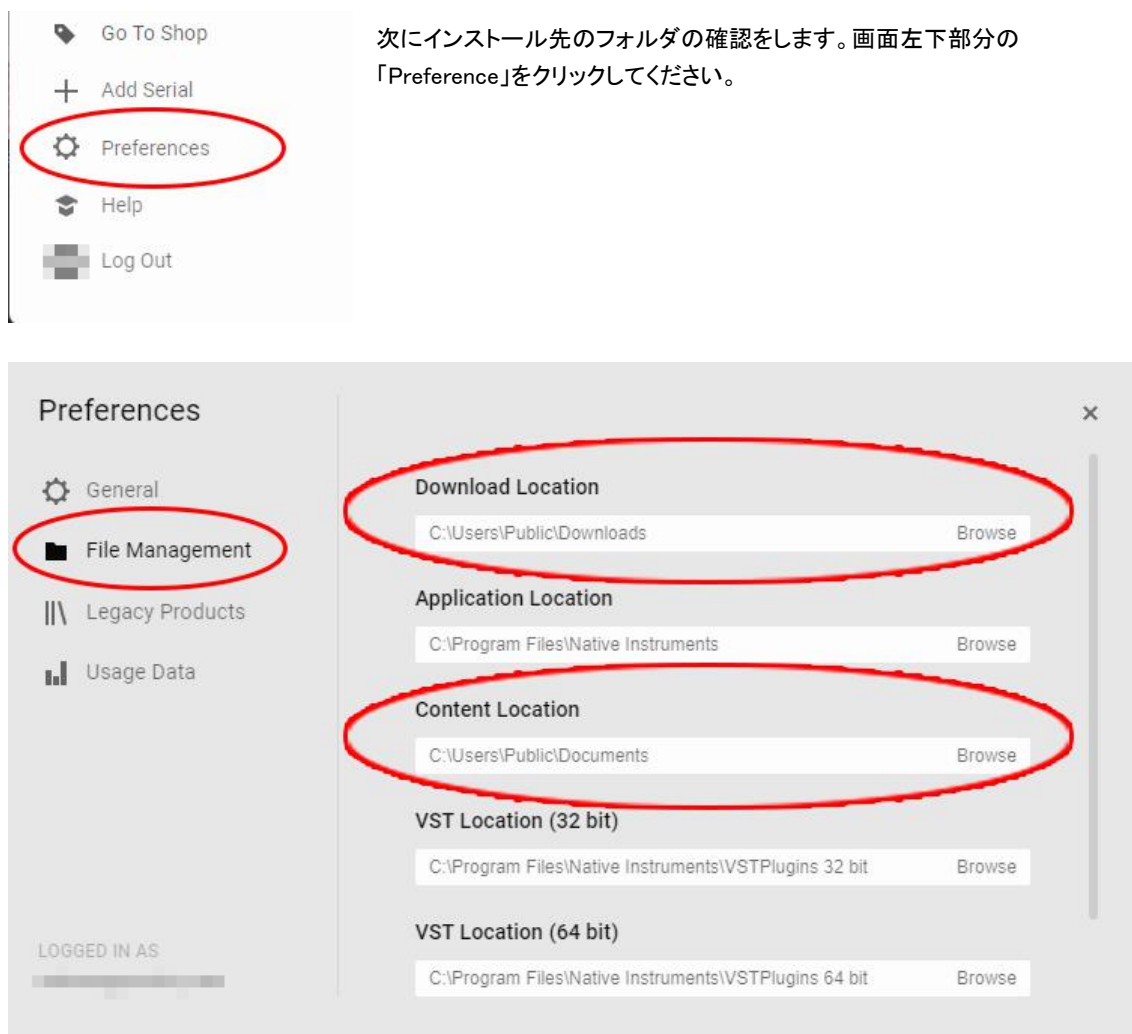
製品のシリアルナンバーの入力



画面左下部分の「Add Serial」をクリックすると製品のシリアルナンバーを入力する画面が表示されます。シリアルナンバーを入力して「Add Serial」をクリックしてください。(パッケージ版のシリアルナンバーはディスクケースの内側にあります。)

次のページへ続く

インストール先のフォルダの確認



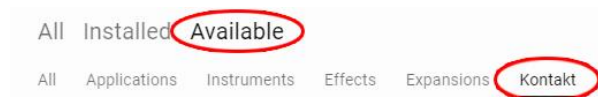
Native Access の各種設定画面が表示されます。その画面で「File Management」が選択された状態にしてください。

[重要] OneDrive、iCloud などのクラウドサービス用のフォルダ、OS やアプリケーションに関係があるフォルダ等にはダウンロード、インストールしないようお願いいたします。(詳細は[こちら](#))

インストールに一時的に使用されるファイルのダウンロード場所が「Download Location」、製品が実際にインストールされる場所が「Content Location」です。通常はこのままでも問題ありませんが、もしこれらのフォルダが OneDrive、iCloud などのクラウドサービス対象として有効になっている場合は、そうしたクラウドサービスの対象となっていない別の場所を選択するか、クラウドサービス対象から除外してください。ご自身で任意の場所に変更する場合についても同様に必ずクラウドサービスの対象となっていない場所を選択してください。(詳細は[こちら](#))

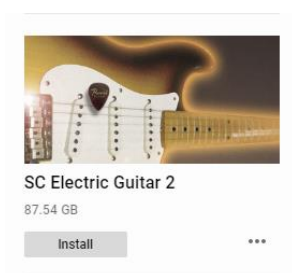
次のページへ続く

製品のダウンロード

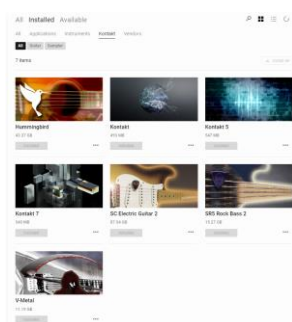


次に製品のインストール(ダウンロード)を行います。

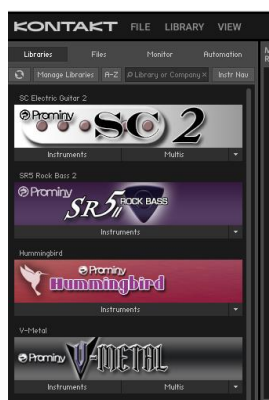
Native Access 画面上部にある「Available」をクリックし、その下の「Kontakt」をクリックすると Native Access でダウンロード可能な製品一覧が表示されます。



インストールする製品名の下または右にある(一覧の表示表法によって異なります)にある「Install」をクリックするとダウンロードが開始されます。

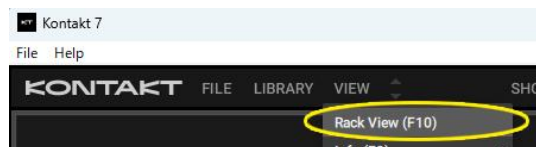


インストール完了後は Native Access 画面上部の「Installed」をクリックするとインストール済みの製品が表示されます。



Kontakt Player を起動するとインストールされた製品が表示されます。

Kontakt7 (ver. 7.7.0) の場合、下の画像のように Kontakt 画面上部の「VIEW」をクリックして「Rack View」を選択し、「VIEW」の左の「LIBRARY」をクリックしグレイアウトした状態にすると左の画像の表示形式になります。



まだセットアップは完了していません。

[「\[重要\] プリロード・バッファ・サイズの設定」](#)のページにお進みください。

[重要] プリロード・バッファ・サイズの設定

マルチやインストゥルメントをロードする前に必ずpreload buffer sizeの確認を行ってください。

ロード時に膨大な数のサンプルが読み込まれるため、まずKontaktのオプション画面でプリロードの設定を行ってください。Kontaktのプリロードの初期設定はストリーミングの安定度を優先させるためにプリロードのサイズがかなり大きく設定されています。（通常の使用では大きすぎる値が設定されています。）数多くのサンプルを読み込む際に生じるメモリ不足を回避するためには、プリロードのサイズを小さくなくてはなりません。

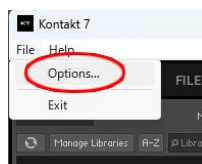
1.

(Kontakt5 or 6)



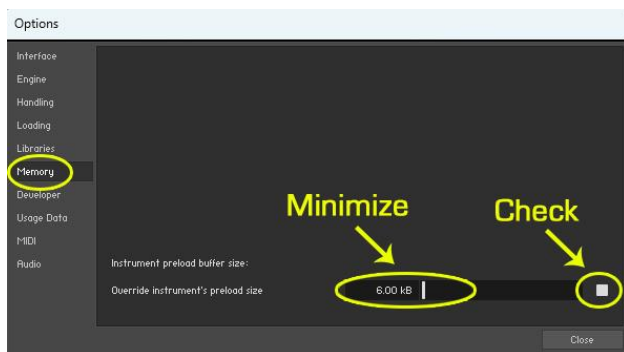
‘Options’ ボタン（画面上部の歯車のアイコン）をクリック

(Kontakt7.7.0)



FileメニューのOptions...をクリック

2.



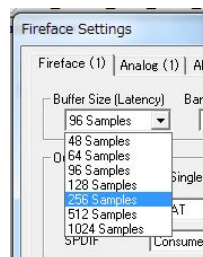
‘Memory’ のタブをクリックし、チェックボックスをクリックして白く塗りつぶされた状態にし、‘Override Instrument’ s preload size’ の値を最小の6kbにしてください。

まずは最小の6kbで試してみることをお勧めいたします。もしサンプルのストリーミングがスムーズに行われず音切れ等が発生するようであれば、‘Override Instruments preload size’ の値を12kbにしてください。最適な値はお使いのコンピュータの性能によって異なります。

ますが、一般的には12kbのプリロードバッファがあればストリーミングは問題なく行われます。それでもまだストリーミングが追いつかず音切れする場合には必要に応じて値を大きくしてください。

マルチを使用時、打鍵時にノイズが発生する場合

多くのインストゥルメントを含むマルチはインストゥルメント単体使用時に比べてある程度の処理能力がオーディオ・システムに必要とされます。もし打鍵時にノイズが発生する場合は、オーディオ・インターフェイスのレイテンシーの値を「大きく」してください。（Kontaktのオプションのpreload buffer sizeとは違い、「大きく」してください。）レイテンシーの変更に関する詳細はお使いのオーディオ・インターフェイスのマニュアルをご参照ください。



次ページの「[重要] 製品のバックアップの作成について」を一通り読の上、
お持ちの製品のバックアップを作成してください

〔重要〕 製品のバックアップの作成について

再インストールの際は基本的に製品全体の再ダウンロードは必要ありません。
バックアップがあれば再インストールの時間を大幅に節約できます。

コンピュータの初期化、買い替え、突然のハードディスクの故障などの場合に備えて、必ず製品のバックアップを作成していただきますようお願いいたします。

上記の理由などでProminy製品の再インストールが必要になった場合、バックアップがあれば再ダウンロードから行っていただく必要はありません。再ダウンロードで数十GBのダウンロードが完了するのを待つことなく、バックアップしたフォルダをご使用になるコンピュータにまるごとコピーし、Native Accessでシリアルナンバーを入力し製品のフォルダの指定を行っていただくだけで、すぐに製品をお使いいただけます。

バックアップは、以下のフォルダを(= 製品のインストールフォルダ)、外付けハードディスクなどにまるごとコピーしていただくだけで完了です。新しいコンピュータへのインストールであれば、以前お使いのコンピュータにある以下のフォルダをLAN経由で直接新しいコンピュータへコピーしてご使用いただけます。

- SC Electric Guitar 2: 「SC Electric Guitar 2」 フォルダ
- Hummingbird: 「Hummingbird」 フォルダ
- V-METAL: 「V-Metal Library」 フォルダ
- SR5 Rock Bass 2: 「SR5 Rock Bass 2」 フォルダ
- SR5 Rock Bass: 「SR5 Rock Bass」 フォルダ
- SC Electric Guitar: 「SC Electric Guitar Library」 フォルダ
- ELECTRIC GRAND PCP-80: 「PCP-80」 フォルダ
- LPC Clean Guitar: 「LPC_Clean」 フォルダ
- LPC Distortion Guitar: 「LPC_Distortion」 フォルダ

* PCP-80 および LPC は Manage Libraries (Add Library) およびアクティベートは必要ありません。

Native Access でダウンロード、インストールがうまくいかない場合の対処

方法

まずは、Native Instrumentsのウェブサイトの[Native Accessのトラブルシューティングに関するナレッジベース](#)をご参照ください。

上記のナレッジベースで該当のケースが見つからない場合は、[Native Accessのサポート窓口](#)にお問い合わせください。

Native Accessのサポート窓口を利用する

Native Accessを使用するダウンロードおよびインストールは完全にNative Access側に委ねられている部分であり、製品のインストーラやアップデートもNative Instrumentsにて作成されます。Native Accessのエラーに関しましては、上記のナレッジベースに記載されている情報の範囲でご案内することは可能ではありますが、Native Access自体の修正によるエラーの根本的な解決は弊社を含むサードパーティーの側で行える部分ではないため、Native Accessをダウンロード・インストール手段として使用するサードパーティー製品のダウンロードおよびインストールに関するエラー等のお問い合わせへの対応は原則としてNative Instruments社側が担当するという取り決めが行われています。

[Native Accessのサポート窓口](#)

もしNative Accessのサポート窓口を利用しても解決策が見つからなかった場合、弊社[テクニカルサポート](#)までお問い合わせください。とりあえずインストールを完了し、製品の使用を開始できるよう、Native Accessを使用しないダウンロード/インストール方法をご案内いたします。（製品のシリアルナンバー入力の部分に関しては必ずNative Accessで行う必要があります）

弊社テクニカルサポートをご利用の場合でも、今後の再インストールなどの場合に同様の問題でお困りにならないよう、Native Access上で発生する問題の根本的な原因解明や解決方法をご希望の場合は、Native Accessのサポート窓口へお問い合わせの上、状況やエラーメッセージを正確に伝えることをおすすめいたします。

DAW での使用について

本製品はNative Instruments の Kontakt Player用ライブラリですので、DAWではKontakt Playerをソフトウェア音源(VSTi、プラグインインストゥルメント等、DAWによって呼称が異なります)として起動し、本製品の.nkiファイルや.nkmファイル(Kontakt Playerへ読み込むファイルです)をKontakt Playerに読み込んでご使用ください。

DAWのプラグインでKontaktが見つからない(プラグイン一覧に表示されない)場合 (Windowsのみ)

DAWのプラグインパス(プラグインフォルダ)の設定をご確認ください。DAWのプラグインパスの初期設定にKontaktのプラグインファイルの場所が含まれていない場合はプラグインパスの追加を行う必要があります。Macの場合は特に設定をしなくてもKontaktが正常にインストールされていれば自動的にDAWのプラグイン一覧に表示されますが、KontaktをWindowsでDAWのVSTプラグインとして使用する場合はご自身でプラグインパスの管理を行う必要があります。(こちらは弊社製品ではなく、Kontakt PlayerおよびDAWの仕様です) プラグインファイルは、Windows64ビット環境であれば、Kontakt 6の場合は「Kontakt.dll」というファイルが

C:\Program Files\Native Instruments\VSTPlugins 64 bit

にあります。このフォルダをDAW上でプラグインパスとして追加してください。

プラグインパスの追加方法はお使いのDAWによって異なりますので、DAWのマニュアルをご参照ください。



Kontakt Playerに製品をロードする

Kontakt Playerの画面左部分に表示されている各製品の「Instruments」や「Multis」ボタンをクリックすると読み込み可能な.nki (Instruments)/ .nkm (Multis) ファイルが表示されます。(フォルダが表示されている場合はそのフォルダをクリックして進んで行くと.nki / .nkm が表示されます) 一覧に表示されている.nki / .nkmをダブルクリックするか、Kontakt Player画面右の黒い部分にドラッグ&ドロップするとKontakt Playerにその.nki / .nkmが読み

込まれます。

※Multisボタンは「Hummingbird」および「SR5 Rock Bass 2」にはありません。

製品のダウンロード、インストール、アクティベーション

Ver.2.4

February, 2024

Copyright © 2004 – 2024 Prominy, Inc / AKI Sound

All rights reserved

テクニカルサポート（登録ユーザー専用）

<https://prominy.com/ja/support/>

ユーザー登録

<https://prominy.com/ja/register/>



<https://prominy.com>